

算でおよそ10億円の取崩しを予定している。

②子育て支援は市の重要な事業として認識しており、市職員によるプロジェクトチーム提案による事業についても19年度に3事業取り組んでいる。市の重要な施策の貴重な財源として有効に活用させて頂きたい。

(その他の質問事項)

- ・遠距離通学助成制度について
- ・耕作放棄地面積について
- ・農業と水の関係と、その重要性について

大村の「オンラインワン」

開発支援の状況は？

伊川議員

(1) 商工観光行政について

市制施行65周年の記念事業のひとつとして、大村のオンラインワンを目指した特産品を開発する特産品創造支援事業が、1千2百万円の予算で取り組まれている。企画案の応募の状況と、審査、選定は誰がされるのか。また今後のスケジュールはどのようなものか。決定した以降の追跡調査、検証も必要と思う。どのように考えられているか。

(2) 教育行政について

パソコンや携帯電話の急速な普及に伴い、出会い系サイトな

どによる犯罪も増え、青少年が被害にあうケースが頻発している。本市の教育委員会の調査でも、予想以上にネットを利用している子どもが多いことが分かった。親世代もインターネットは使えてもモラル教育は受けていない。子どもたちを保護する対策はどのようなものになっているか。

商工観光部長

(1) 9月初旬までを

応募期間と定め、募集を行った結果、菓子類が2点、農林水産加工品が9点、計11点が市内外から出品された。1次審査会において、百貨店や大学、市民代表など11名の審査員により書類審査を行った。その結果5点が2次審査に進むことになった。今後は、特産品などの取り扱いを熟知した専門家9名による2次審査が行われる。さらに、商品化の可能性があると認められた作品のみが、最終選考である3次審査に進むことになる。そこで、事業の目的に該当するかどうか総合的な審査が行われる。しかしながら、これらの趣旨に該当する作品が1品もなければ助成は見送ることになる。

また、決定後についてもしっかりと市として見ていきたい。

教育長

(2) 教育委員会として、イ

ンターネットや電子メールの利用に係る指導の徹底について通知を出している。この中で、子

ども達への指導と、各家庭での情報機器に関するルールづくりや有害情報に触れないようなフィルタリングについて、紹介及び指導を行っている。また専門講師による研修会を開催した学校もあり効果が上がっていることから、全校的に奨励していきたい。

(その他の質問事項)

- ・夢まつり、次年度の取り組み
- ・市営住宅建設
- ・子育て支援
- ・児童保育
- ・給食費の納入方法

**大村市の財政見通しと
産廃施設問題解決に向けて**

廣瀬議員

(1) 財政見通しについて

①平成19年度本市の財政見通しと平成20年4月1日から公設民営化となる市立病院の移行に伴う経費の総額はいくらになるのか。また、その経費について、どのような対応をするのか。

②平成20年度の財政見通しと予算編成方針について、お尋ねいたします。

(2) 産業廃棄物最終処分場（ウィック）への対応について

①平成18年7月当該施設に対して、2回目の改善勧告がなされ

たところであるが、その内容と業者のとらえた対応について。

②超過して持ち込まれた産業廃棄物を現場で圧縮、許可内に納める作業がされていると聞くが、現在どのような状況になっているのか。

市長

(1) ①今回の補正予算で基金

を取り崩さざるを得なくなつた。次の3月議会でも公設民営化に伴う経費等の財源としてさらに基金を取り崩す必要がある、19年度の財政運営は極めて厳しい。

公設民営化に伴い、退職金、不良債務の解消等に約39億円を見込んでいます。なお、今議会において開設に伴う準備資金を、指定管理者に対し3億円貸し付ける補正予算を計上している。

②歳入の増加が望めない中、予算総額を枠配分する手法を導入するなど厳しい予算編成作業を行っている。基金を取り崩さざるを得ない状況であるが、極力抑えるよう努力したい。

環境部長

(2) ①産業廃棄物の搬入

及び埋め立て処分を中止し、生活環境の保全上必要な措置を講じるよう勧告されている。これ